

DAITO ROTARY

OSAKA JAPAN

CLUB WEEKLY BULLETIN

第2660地区
大東ロータリークラブ



■ 事務所
〒574-0046 大東市赤井1丁目2-10
ポップタウン住道本館4階
TEL: 072-875-1200
FAX: 072-875-0590
E-mail: office@daito-rc.org
http://www.daito-rc.org/

■ 例会
毎週火曜日 12時30分~1時30分
〒574-0076 大東市曙町4-6
大東市民会館 4階「大会議室」
TEL: 072-871-0001

◆4つのテスト◆

言行はこれに照らしてから

- ① 真実かどうか？
- ② みんなに公平か？
- ③ 好意と友情を深めるか？
- ④ みんなのためになるかどうか？



IMAGINE
ROTARY

創立 1967年 12月 26日
■ 会長 中野 秀一
■ 幹事 杉原 巨峰
■ 広報委員長 岡井 康弘
(会報)

大東ロータリー会長テーマ
「多様性溢れる個性を尊重し、
協調しながら未来へ」

2022年~2023年度
国際ロータリーのテーマ

イマジン ロータリー

国際ロータリー会長
ジェニファー・ジョーンズ

令和 4年 1月 17日 発行 No.2599 2022.12.20(No.2598)の例会記録

今週の予定 (1月17日)

「年男卓話」
大西会員・上田正義会員・中嶋会員
木村会員・間会員・中崎会員

次週の予定 (1月24日)

「未定」
森田職業奉仕委員長

先週の例会報告

◆ 出席報告 (12月20日分)
会員数 37名 出席数 27名 欠席者 5名
特定免除 5名 その他免除 0名
出席率 84.38%

前々回 12月6日分
会員数 37名 出席数 26名 欠席者 5名
特定免除 6名 その他免除 0名
出席率 83.87%

お知らせ

- 1/17 例会
- 1/18 オンライン職業奉仕セミナー
「千房株式会社 中井政嗣代表取締役会長
「~実践力~こんなことなら誰でもできる」
17:00-18:10
- 1/24 例会
- 1/31 例会
- 1/28 補助金管理セミナー 14:00-17:00
- 2/7 例会
- 2/8 第4回燦燦会 帝国ホテル 18:00-20:00

2023



ニコニコ箱

後面に記載

累 計	1278,000円
年 間 予 算	2,300,000円
達 成 率	55.56%



謹賀新年

会長の時間

会長 中野 秀一

皆さんこんにちは。本日も例会にご参加いただき誠に有難うございます。

さて、12月10日に当クラブの創立55周年記念式典が帝国ホテル大阪において行われましたが、前日の歓迎晩さん会並びに、当日ご参加いただいたメンバーの皆様、楽しく会を盛り上げて頂き本当に有難うございました。



開会宣言に際しては恥ずかしながら噛んでしまい、皆様には大変お恥ずかしいところをお見せして誠に申し訳ございませんでした。その後の進行においては怪我の功名でしょうか、大変リラックスした和やかなムードで、メンバーの皆様とは大いに親睦を図る事が出来、ご家族への感謝の意も表す事が出来ました。国内親子クラブや姉妹クラブのスワンシーメンバーとの友好も久しぶりに深める事が出来たかと思えます。

これまでほぼ一年の時間をかけて準備にあたり、周年式典・祝賀会を創り上げて戴きました、中嶋実行委員長はじめ実行委員会の皆様には、改めて心からの敬意と感謝を申し上げます。次の60周年には私自身、皆様に恩返しができるよう頑張りたいと思っております。

今日は上半期、年内最終の例会となりますが、本日の例会も皆様との友情が深まる素晴らしい時間となります事を願っております。

寒さが一段と厳しくなっておりますので、皆様にはくれぐれも体調管理にはご注意ください、健やかに新年をお迎えいただきますようお願い申し上げます、会長の時間とさせていただきます。

Rotary
大東ロータリークラブ



◎ニコニコ箱委員会

委員長 中崎 諭

- ・在籍 自祝 28年 西條 義昭 君 22年 大東 弘 君
- ・在籍 自祝 21年 小林 誉典 君 16年 田川 和見 君
- ・在籍 自祝 6年 森脇 克弥 君 1年 樋口 光平 君

・55周年記念式典、祝賀会、無事終了！ありがとうございました。

中野 秀一 君

・創立55周年楽しむことができました。ありがとう！

藤本 和俊 君

・55周年お疲れ様でした

中 恒夫 君

・周年式典・懇親会有難うございました

佐藤 多加志君

・創立55周年、中野会長、中嶋実行委員長はじめ、皆様有難うございました！
楽しい会を感謝

東村 正剛 君

・創立55周年記念式典、お疲れ様でした。

中野 隆二 君

・周年では夫婦共々お世話になりありがとうございました

西山 潤一 君

・先日は55周年記念式典ありがとうございました。中嶋実行委員長、おつかれ
様でございました。

森脇 克弥 君

・55周年記念式典お疲れ様でした。本日もたくさんのニコニコ箱への御協力
ありがとうございました。来年も引き続きよろしく願いいたします。

中崎 諭 君

・周年おつかれさまでした

樋本 有伸 君

・創立55周年記念式典では、嫁さん共々大変お世話になりました。ありがとう
ございました。東村さん、先日は大変お世話になりました。ありがとうございました。

生駒 智人 君

・55周年おつかれ様でした。本日も宜しく願いします。

中野 剛 君



「前期を省みて」



会長 中野 秀一

本年度は創立55周年を迎えるにあたって「多様性溢れる個性を尊重し、協調しながら未来へ」を会長スローガンに掲げさせて戴きました。この半年間、参加人数の制限を受けた地域での奉仕事業もございましたが、各委員長様には各事業のお手配等いただき、今のところ全て滞りなく終えてまいりました。

先々週の12月10日には皆様にご参加いただき多大なるご協力のもと、無事に創立55周年記念式典・祝賀会も終える事が出来ました事、ここに改めて感謝申し上げます。私自身、一山を越える事が出来てほっとしております。

この半年間は例年の動きにプラスして、10回以上にわたる周年実行委員会がございました。50周年以降の5年間の歩みにおいては、コロナ禍によってクラブが成長発展する機会が大きく失われましたが、この度の周年実行委員会運営においては、各部門担当の皆様がそれぞれの責任と自覚において、事業を考え組み立てていくというプロセスを通して、改めて全員のベクトルを合わせて事業を行う事のエネルギーの大きさや尊さ、現状の課題と対策について再確認が出来たのではないかと思います。

周年式典を終えて、これから事業・決算の検証と反省を行わなければなりません。メンバー皆が仲良く手と手を取り合って、足並みを揃えて、生涯の友を創れる、そんなクラブとして今後も継続・発展出来るように、しっかりと申し送りができると思います。

これから間もなく年の瀬を迎え、下半期に入っております。コロナもまだまだ収束をみせず、先の見通しがつきにくい状況ではありますが、本年度は引き続き対面での「例会」を開催し、皆様との出会いと情報交換の場を設けて、更に友情を深めて参りたいと思っております。

あと半年、地道に活動を積み重ね、確実に次年度にバトンを引き継いで行けるよう、誠心誠意、会長職を全うしてまいります。下半期も何卒、皆様の変わらぬご指導ご鞭撻、ご理解とご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

幹事 杉原 巨峰

本年度は、新型コロナウイルス環境下で向かえる3度目の年度となりました。

2年以上に渡り、コロナ禍の蔓延による影響の中で、各年度状況下に合わせたクラブ運営に一意奮闘された結果が、本年度、全例会(ハイブリッド例会)を開催することへの強い原動力になった事は間違いありません。中野会長も予定者段階より、全例会開催への強い決意もあり、それに平行して社会環境も、行動制限の緩和、正常な動きを取り戻そうという傾向になって参りました。その為、本年度スタート時にはホームページ更新の際、「コロナ環境下でのクラブ運営規定」の見直しをし、大阪府下のコロナ警戒信号の削除をさせて頂き、点灯色に影響されることなく、例会開催を進めさせて頂きました。

7月スタート時には出席率の不安もございましたが、多くのご出席を頂きスタートを切れたことに感謝致します。また本年度は創立55周年という歴史の1ページを刻む年に幹事の担いを受け、当初より強い重責を感じながら1年以上に渡り過ごして参りました。実行委員会設定に伴い、中嶋実行委員長、佐藤副実行委員長にその担いをお願いすることにより、素晴らしい式典・祝賀会が開催し終えることが出来ました。当初は(1月～4月)コロナの影響もあり、実行委員会の開催が困難な中、各部門が水面下でお集まり頂き、連絡を取りながら進めて来られました。各部門委員長を始めとし、実行委員会のメンバーの心ある努力の賜物かと感謝申し上げます。まさに、個々の個性がメンバー皆で協調し奏で上げた55周年になったかと思えます。また、理事会役員様におかれましては、メンバーの集いの場となるハイブリッド例会場の体制作りを整えて頂きました。各事業活動におきましても、少年野球大会、秋の家族会、弁論大会、インターアクト事業など、各委員長の綿密なご準備のおかげで執り行うことが出来ました。特に佐藤会員につきましては、インターアクト地区出向委員として活発に出向いて頂き、また増強委員長、周年副実行委員長と3役を快諾して下さった事に感謝申し上げます。最後にはなりますが、会員皆様のご理解・ご協力を賜りながら下期も失速することなく、努力して参りたいと思えます。宜しくお願い申し上げます。

職業奉仕委員会 森田 武雄 委員長

本年度、中野会長のスローガン「多様性溢れる個性を尊重し協調しながら未来へ」をもとに、大東ロータリークラブ創立55周年記念式典・祝賀会が行われました。職業奉仕といたしましては、通年9月に市内中学校での出前授業を予定しておりましたがコロナ過からの再開でしたので役所主導の判断で徐々に再開と言う形で、今年度は実施いたしませんでした。11月の他団体による大東フェスティバルに職業奉仕を通じて個人からの協力頂き大東ロータリークラブの名前を多くの市民知

って頂き機会になりました。4月の春の家族会では職業奉仕を通じてメンバーの皆様にはなるように企画運営して参ります。

国際奉仕委員会 間 紀夫 委員長

本年度の前期につきましては、久しぶりに通常どおりの例会が行われ、国際奉仕委員会としましても、創立55周年記念事業の一環として姉妹クラブであるスワンシーロータリークラブとの共同事業として、先輩諸兄が実施してきたプロジェクトを引き継ぎ、「大東の子どもたちに笑顔をパートⅢ」と題して、地元の北条こども園に遊具を寄贈させていただきました。

また、令和4年12月10日には、スワンシーロータリークラブのメンバーと北条こども園を訪問し、寄贈した遊具や北条こども園の様子を見学してまいりました。こども園の大野園長からはお礼の言葉を頂戴するとともに、子ども達が遊具で遊んでいる様子をまとめた写真、大東市からの感謝状などをスワンシーロータリークラブにお持ち帰りいただくことができ、有意義な一日となりました。

また、歓迎晩餐会にはたくさんの会員の皆様にご参加いただきましてありがとうございました。あらためてお礼申し上げます。

スワンシーロータリークラブにおきましては、旧知のメンバーのみならず新しいメンバーにも多数ご参加いただくことができ、数日間にわたって親睦を深めることができたことは、これからの国際奉仕事業および両クラブの友好にとって意味のある数日間であったと思っております。

後期は、国際奉仕委員会の卓話、情報集会の開催が予定されておりますので、引き続き事業へのご理解とご協力を宜しくお願い致します。

青少年奉仕委員会 中野 隆二 委員長



本年度、中野秀一会長が掲げましたスローガン「多様性溢れる個性を尊重し、協調しながら未来へ」のもと、青少年奉仕委員会は先輩諸兄がこれまで築いてこられました伝統を心において、従来から実施しております青少年の健全な成長に寄与する事業を行ってまいりました。まず一つ目は、第43回大東ロータリークラブ旗杯争奪少年野球大会は、9月4日

(日)、北条中学校にて中野秀一会長の始球式のもと開会式を行い、全7チームが熱戦の末、9月25日(日)決勝戦が行われました。本年度の優勝が寺川ブラックス、準優勝が泉ジャガーズとなり表彰式並びに閉会式を執り行いました。二つ目は、令和4年11月11日(金)14時からサーティーホール(大ホール)に於きまして第17回大東市小中

学生弁論大会が開催されました。小学生応募 964 名、中学生応募 2551 名の中から本選に残った小学校 6 年生 5 名、中学生 5 名の弁論及び小学校 5 年生による「1 分間スピーチの部」出場児童 12 名を加えた 22 名による弁論大会となりました。一人ひとりの弁論を拝聴し、各生徒の定めたテーマをもとに、日ごろから家族や先生そして友人への感謝の心、だんじり祭りを通じて歴史と伝統の継承、学校内全生徒で古着を集めて海外へ寄付する活動、大東市内の水道使用量を調査し節約することの想い、自身の将来になりたい職業に向けての目標設定他素晴らしいスピーチを聞かせて頂きました。この弁論大会を通じて、大東市の未来を担う子供たちが、今後のまちづくりに貢献して頂ける人材になるものだと確信させて頂きました。また閉会式で、市長賞・市議会議長賞・教育長賞・大東ロータリークラブ会長賞の表彰式を執り行い閉会しました。次年度以降も、こどもの成長を感じさせるこの二つの事業を引き続き支援頂きまように宜しくお願い申し上げ、前期の振り返りとさせて頂きます。

創立 55 周年記念式典

於：2022 年 12 月 10 日（土）帝国ホテル エンパイアルーム



55th
Thanks to the
55th Anniversary

Rotary 
大東ロータリークラブ